

健康通信

2024年11月12日
NO.36

年末年始の休診 12月28日(土)から1月5日(日)

《10月から新型コロナ/インフルエンザワクチン接種開始》

さいたま市では10月1日より、さいたま市に住民票のある市民に対し、**インフルエンザワクチン**と**新型コロナワクチン**の定期接種が始まります。(どちらも1/31まで)

■ **インフルエンザワクチン接種**

- ・ 65歳以上の高齢者
- ・ 自己負担額 1,600円
- ・ **予約不要**

■ **新型コロナワクチン接種**

- ・ 65歳以上の高齢者、または60～64歳の持病を持つ者
- ・ 自己負担額 3,200円
- ・ **要予約**

《休診のお知らせ》

みなさまには、大変ご迷惑をお掛けしますが何卒、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

- 11/30(土) … 第5土曜日のため休診
- ※ 11/23(土)は祝日のため休診です。
- **12/28(土)～1/5(日) … 冬季休診**

《感染症の動向とワクチン接種開始》

2023年5月8日に感染法上の位置づけが**5類**に移行したため、**「全数把握」から「定点把握」**に変わっています。現在も、新型コロナ感染症は微増・微減を繰り返して11波にありますが、幸い**症状は軽減**しています。しかし、**下水処理場のウイルス検出量は過去最高**になってきており、見えない感染者数は増加の一途と思われます。一方、新型コロナ感染症後に、**咳、息切れ・倦怠感・気力低下などの後遺症が1年以上続く**ケースもあるようです。社会もコロナ前のポジティブな雰囲気、十分に回復せずにいる様子が見受けられます。また、**手足口病は警報レベル**で未だに流行しており、インフルエンザは早くもA型を主体に散見されています。7月までコロナが流行っていた沖縄は、今やインフルエンザが流行しています。そのような中、**10月1日から65歳以上・定期予防接種となったインフルエンザ・新型コロナのワクチン接種**が全国的に始まります。インフルエンザワクチンは例年通りの不活化ワクチンですが、新型コロナワクチンは**mRNA**で、オミクロン株の一種である**「JN.1」**系統に対応したものであり、現在流行中の**「KP.3」**にも**重症予防効果の向上**が期待されます。

健康通信

2024年12月1日
NO.37

年末年始の休診 12月28日(土)から1月5日(日)

《10月から新型コロナ/インフルエンザワクチン接種開始》

さいたま市では10月1日より、さいたま市に住民票のある市民に対し、**インフルエンザワクチン**と**新型コロナワクチン**の定期接種が始まります。(どちらも1/31まで)

■インフルエンザワクチン接種

- ・65歳以上の高齢者
- ・自己負担額 1,600円
- ・**予約不要**

■新型コロナワクチン接種

- ・65歳以上の高齢者、または60~64歳の持病を持つ者
- ・自己負担額 3,200円
- ・**要予約**

《休診のお知らせ》

みなさまには、大変ご迷惑をお掛けしますが
何卒、ご理解下さいますようお願い申し上げます。

■12/28(土)~1/5(日) … 冬季休診

《感染症の動向》

- ★**新型コロナウイルス**感染症は、一時減少していたものの**11月末から増加傾向**にあり、今までのKP1から同じオミクロン株の亜種である**XEC**に**25%程度変わって**きております。今後上昇する可能性があります。重症化するかは不明です。
- ★**インフルエンザウイルス**感染症は、**全国的に流行期**に入ったと思われます。沖縄は増加しています。
- ★**手、足、口腔内**に発疹が出る手足口病は減少していますが、成人が感染すると経口摂取が出来なくなり重症化します。
- ★**感染性胃腸炎**（ウイルス性胃腸炎）は増加しています。駅のトイレのドアノブは危険です。
- ★頬が赤くなることで有名な**伝染性紅斑**（リンゴ病/ウイルス）は**増加**しており、成人が感染すると免疫に異常が出る場合があります。
- ★**マイコプラズマ（細菌）**感染症は増加しており、患者数は**過去最高**に更新しております。特効薬であったクラリスロマイシンは耐性ができて効果がなくなっており、他の薬に変更することで治療が可能です。また、**マイコプラズマのPCR検査が出来る**ようになってきました。